

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2011年10月31日現在)

開発名(一般名など)	開発段階	主な適応症	作用機序/剤形	詳細	権利
JTK-303 (elvitegravir)	国内：申請準備中 (配合錠として)	HIV感染症	インテグラーゼ阻害 /経口	HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出(同社では申請中(配合錠として))
JTT-705 (dalcatrapib)	国内：Phase2	脂質異常症	CETP(コレスチリルエステル転送蛋白)モジュレーター /経口	HDL(高密度リポ蛋白:善玉コレステロール)中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白:悪玉コレステロール)に転送するCETP活性を調節することにより、血中HDLを増加させる	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出(同社ではPhase3)
JTT-130 (granotapide)	国内：Phase2 海外：Phase2	脂質異常症	MTP(ミクロソームトリグリセリド転送蛋白)阻害 /経口	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる	
JTT-302	海外：Phase2	脂質異常症	CETP(コレスチリルエステル転送蛋白)阻害 /経口	HDL(高密度リポ蛋白:善玉コレステロール)中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白:悪玉コレステロール)に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる	
JTT-751 (クエン酸第二鉄水和物)	国内：Phase3	高リン血症	リン吸着剤 /経口	消化管内で食物から遊離するリンを吸着することで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオファーマシューティカルズ社より日本における開発・商業化権を導出(鳥居薬品と共同開発)
JTK-853	海外：Phase1	C型肝炎	HCV RNA ポリメラーゼ阻害 /経口	HCVの増殖に関わる酵素であるポリメラーゼを阻害する	
JTT-851	国内：Phase1	2型糖尿病	GPR40(G蛋白質共役型受容体)作動 /経口	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	
JTZ-951	国内：Phase1	腎性貧血	HIF-PHD(低酸素誘導因子-プロリン水酸化酵素ドメイン含有蛋白)阻害 /経口	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

\*開発段階の表記は投薬開始を基準とする

前回(2011年7月28日)公表時からの変更点:

JTZ-951の国内臨床入り

JTT-305、JTK-656の開発中止

JTK-303について、導出先のギリアド・サイエンシズ社が、配合錠として承認申請したことから権利欄に記載